

BRC112 CCD分光器



特徴

測定範囲: 200~1100nm

パソコンに USB 接続 (電源不要) 軽量・小型

分解能: 0.3~10nm(測定波長・スリットに依存)

16ビット アナログ・デジタル変換

用途

紫外、可視、近赤外 分光分析

吸光度、透過、反射測定

LED 等 発光素子、プラズマ測定、色測定

BRC112はマルチチャンネル CCD 分光器です。パソコンに USB 接続し(電源不要)、専用ソフトウェアで、吸光・透過・反射測定や LED 等 発光素子、プラズマや色などあらゆる測定が可能です。

2048 素子 CCD、16 ビット A/D 変換、USB2.0 を備え、高分解能・高感度の分光測定を実現しました。安価な小型 CCD 分光器の決定版です。大学・高校の光学実験から新素材・製品の研究開発、また測定装置の OEM モジュールなどあらゆる用途に最適です。測定波長は 200~1100nm まで、スリット幅や回折格子も自由にお選び頂けます。軽量・小型で現場・研究室に携帯でき、あらゆる用途・場所で測定できます。

波長範囲(分解能)	200-850nm (1nm)、350-1050nm (1nm) 380-750nm (0.5nm)、700-1050nm (0.6nm) 注:スリット 10um
検出器	2048 素子リニア CCD @14 μm x 200 μm/素子
感度	3x10 ⁻¹⁸ (参考)、F 値 3.2
測定速度	毎秒 100~180 スペクトル
信号 対 ノイズ比	約 250:1
稼動温度	15~35°C
波長分解能	0.3~10nm(測定波長・スリットに依存)
分光方法	チェルニーターナー
回折格子	密度 600~3600 本/mm、希望のブレイズ波長に対応
スリット	10~400 μm(スリット高さ:1000um)
迷光	0.05% @600nm
測定(露光)時間	1~65,535 ミリ秒(ソフトウェアで選択)
アナログ・デジタル変換	16ビット(65,535 対 1)
アナログ・デジタル変換速度	500KHz(最大)
パソコン接続	USB 2.0 及び 1.1、外部トリガー付属(電圧信号で稼動)
対応 OS	Windows 8 10
電源	パソコンの USB ポートより自動供給(電源不要)
寸法	97(縦)x 67(横) x 34(高さ)mm 230 グラム
製品構成	分光器、測定ソフトウェア、USB ケーブル、1 年間製品保証
価格	200-850nm, 350-1050nm, 380-750nm, 750-1050nm ¥400,000(税別)



有限会社 たきぶん

製品のお問い合わせは

TEL:03-6411-5320 FAX:03-6411-5319

Email:sales@takibun.jp